

人を対象とする医学系研究についての「情報公開文書」

**研究課題名： 破裂内頸動脈血豆状脳動脈瘤に対するステント併用コイル塞栓術の有用性について**

---

・はじめに

内頸動脈血豆状動脈瘤（動脈瘤が血豆のように小さく、クリッピング治療が困難な動脈瘤）の多くはクモ膜下出血で発症し術前、術中に再出血しやすいという特徴をもつ重篤な疾患です。治療については再出血予防が必要となりますが、その治療法については定まったものはなく、各施設に委ねられているのが現状です。治療法としては バイパス術を併用した内頸動脈血流遮断術、動脈瘤ラップクリップ術、クリッピング術、ステント併用コイル塞栓術などがあります。いずれの治療も再出血予防効果についてはいくつかの報告があるものの十分ではありません。本研究ではステント併用コイル塞栓術で治療した症例の治療後の成績、合併症について調査し検討することを目的といたします。

・研究に用いる試料や情報の利用目的と利用方法（他機関に提供する場合にはその方法を含みます）について

研究に用いる情報は電子カルテ記載、術前後画像、手術記録などから得ます。それらを個人が特定できないようなデータ表を作成し、統計処理ソフトなどを利用して解析します。共同研究施設である老年病研究所附属病院、高崎総合医療センター、深谷赤十字病院の情報は研究責任者が分担者の許可を得た上でデータの収集を行います。本研究で得られた結果から破裂内頸動脈血豆状動脈瘤に対するステント併用コイル塞栓術の有用性、リスクについての知見が得られます。得られる結果は手術の安全性が増す事へ繋がると考えられます。以上の内容を学会や論文として発表し、医学の発展の一助となるように使用させていただきます。共同研究施設である老年病研究所附属病院、高崎総合医療センター、深谷赤十字病院にも研究結果を提供します。

・研究の対象となられる方

2017年12月1日から2019年6月30日までの間に群馬大学病院脳神経外科と老年病研究所附属病院、深谷赤十字病院、高崎総合医療センターに入院し、クモ膜下出血の原因として破裂内頸動脈血豆状動脈瘤と診断され、ステント併用コイル塞栓術を受けた9症例を対象とします。意識がない方、死亡されている方も対象となります。代諾者は3親等以内の血縁関係のある家族のみとしま

す。

対象となることを希望されない方（代諾者も可）は、相談窓口（連絡先）へご連絡ください。希望されなかった方の情報は、研究には使用しません。ただし、対象となることを希望されないご連絡が2020年11月1日以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承ください。

#### ・研究期間

研究を行う期間は医学部長承認日より2024年3月31日までです。

#### ・研究に用いる試料・情報の項目

本研究では群馬大学病院脳神経外科、老年病研究所附属病院脳神経外科、高崎総合医療センター脳神経外科、深谷赤十字病院脳神経外科で治療受けられた方のカルテ記載（年齢、性別、治療時期、症状）、手術記載（使用機材、手技の手順）、治療時の脳血管撮影画像、術後経過（合併症の有無、動脈瘤再発の有無）、長期予後を調査して、それらについて統計学的手法を用いて解析します。

#### ・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

本研究により被験者となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、将来研究成果は破裂血豆状動脈瘤に対するステント併用コイル塞栓術の合併症発生のリスクを低減させ、安全性を高めるための知見となり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。この研究では、通常診療下で行われた治療内容および診察・検査の結果を調査するため、個人情報を取り扱います。個人情報の取り扱いには、研究の倫理指針を遵守して細心の注意を払います。個人情報の漏えい、滅失、き損などの可能性をすべて否定するものではありません。万が一、個人情報の漏えい等が発生した場合には、研究を中止し、その内容等を公表致します。対象となった患者さんへの経済的負担、また謝礼はございません。

#### ・個人情報の管理について

個人情報の漏洩を防ぐため、群馬大学医学系研究科脳神経外科学講座においては、個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしています。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は含まれません。

・ **試料・情報の保管及び廃棄**

研究により得られた情報は、群馬大学医学系研究科脳神経外科学講座の鍵のかかる部屋に置かれた PC で管理されます。PC はパスワードでロックされています。管理責任者は群馬大学医学系研究科脳神経外科学講師、藍原正憲が行います。研究のために集めた情報は、当院の研究責任者が責任をもって上記場所で保管します。情報の保管期間は研究終了後 10 年といたします。情報の廃棄方法はデータ抹消ソフトで行います。

・ **研究成果の帰属について**

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合の特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたにこの権利が生じることはありません。

・ **研究資金について**

この研究には委任経理金を資金とします。

・ **利益相反に関する事項について**

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないかと、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われぬのではないかと（企業に有利な結果しか公表されないのではないかと）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・ **「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について**

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

（ホームページアドレス：<https://www.rinri.amed.go.jp/>）

・ **研究組織について**

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

総括責任者

所属・職名：群馬大学医学系研究科脳神経外科学講師

氏名：藍原正憲

連絡先：(027)-220-8515

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学系研究科脳神経外科学講師

氏名：清水立矢

連絡先：(027)-220-8515

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学系研究科脳神経外科学助教

氏名：山口玲

連絡先：(027)-220-8515

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学系研究科脳神経外科学助教

氏名：相島薫

連絡先：(027)-220-8515

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学系研究科脳神経外科学教授

氏名：好本裕平

連絡先：(027)-220-8515

研究責任者

所属・職名：老年病研究所附属病院脳神経外科副院長

氏名：内藤功

連絡先：(027)-253-3311

研究責任者

所属・職名：高崎総合医療センター脳神経外科医長

氏名：佐藤晃之

連絡先：(027)-322-5901

研究責任者

所属・職名：深谷赤十字病院脳神経外科部長

氏名：大谷敏幸

連絡先：(048)-571-1511

**・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について**

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

試料・情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

**【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】**

所属・職名：群馬大学医学系研究科脳神経外科学（講座・分野等）教授（責任者）

氏名： 好本裕平

連絡先：〒371-8511

群馬県前橋市昭和町三丁目 39-22

Tel：027-220-8515

担当：藍原正憲

上記の窓口では、次の事柄について受け付けています。

- (1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知

試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

利用し、または提供する試料・情報の項目

利用する者の範囲

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法